

町制施行50周年記念事業

KAGURA揃え

堀之内

三本木

砂子川崎

北間島

2025.

10.12^{SUN}

11:15~12:00

はるウィン2025

大治中学校運動場

今回ご協力いただきました7地区の皆様
のおかげで、神楽屋形が集結します。

伝統文化の魅力ある音色を
聴いてみませんか

砂子西部

馬島

花常

雨天やグラウンド状況によっては中止する場合がございます。
最新情報は町ホームページをご確認ください。

お問合せ先：大治町教育委員会 社会教育課

☎:052-443-2671



町ホームページ



大治太鼓保存会

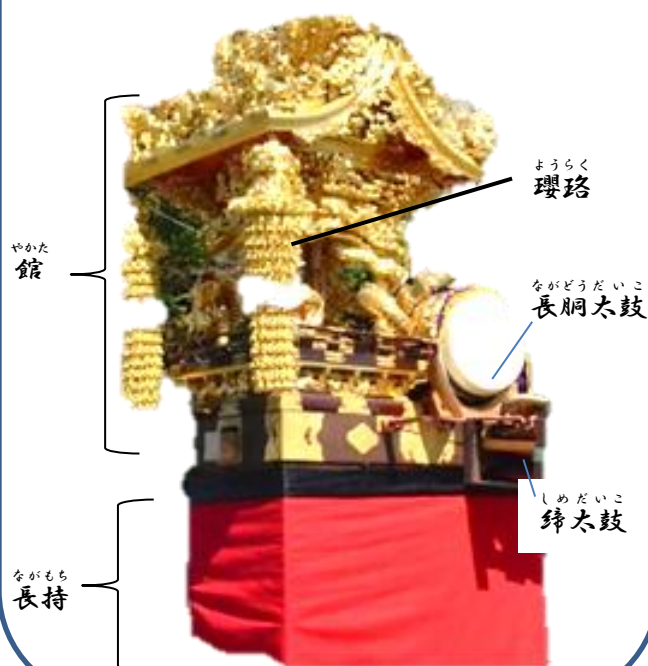
かぐらぞろ 神楽揃えとは？

各地区が保管する煌びやかな神楽屋形を、一堂に会して、神楽の豪華さや後方に据えられている太鼓を打ち鳴らし、音色を競いあいます。太鼓は長胴太鼓と締太鼓あり、この二つの太鼓を調子よく一人で打ち分けます。

かぐらやかた 神楽屋形とは？

尾張西部の農村地帯で春・秋まつりなどに引きまわす山車的一种です。もともとは、獅子舞に使う獅子頭を移動させるための祠でした。大治町では、江戸時代末期には、あったとされています。名古屋仏壇の技法で豪華に装飾され、神楽屋形として村々のシンボルとなりました。

【神楽屋形】



大治町指定無形民俗文化財 神楽太鼓

300年以上前から尾張西部の農村地帯で、春・秋まつりなどに演奏される太鼓で日本一甲高い音が特徴です。神楽屋形の太鼓は、通常よりも皮がきつく張ってあり、皮の表面に弾力がないため、木のバチでは音がしません。このため、細長い竹バチを使います。各地区内を巡行するときは、歩きながら太鼓を打ちます。また、笛吹きも一緒に歩きながら演奏します。

大治太鼓保存会

平成4年に創られた会で、江戸時代より伝わる町指定無形民俗文化財の「神楽太鼓」の継承団体として保存継承のため、積極的に取り組んでいます。町内外のイベントに参加して、和太鼓の魅力を発信しています。

